

移動式クレーン定期自主検査記録表(積載型)

(社) 日本建設機械工業会

記号	点検	V	交換	X	調整	A	清掃	C
	該当無	—	修理	△	締付	T	給油脂	L

車両登録番号	長岡100が14-25	シャシ型式	FK61HJYT600A	クレーン型式	URV374
初年度登録	14年10月	車台番号	KK-FK61HJY	製造番号	F107121
車検有効期限	27年11月	走行距離	29752 km	つり上げ荷重	293 t

検査箇所	検査内容	点検結果		処置内容	検査箇所	検査内容	点検結果		処置内容
		良	不良				良	不良	
各部作動状態	1 ウインチ (巻上、巻下)	✓			ウインチ	60 異音、振動	✓		
	2 ブーム (起伏)	✓				61 ブレーキの機能及び制動具合	✓		
	3 ブーム (伸縮)	✓				62 各取付部の緩み、損傷	✓		
	4 旋回 (左右)	✓				63 減速機・モータの油もれ	✓		
	5 ジャッキ (伸縮)	✓				64 減速機の油量	✓		
	6 アウトリガ (伸縮)	✓				65 給脂	✓		
	7 アクセル	✓				66 配管・ホースの油もれ	✓		
PTO	8 ボルト、ナットの緩み	✓			ワイヤロープ	67 仕様 (長さ、太さ)	✓		
	9 作動具合、異音	✓				68 摩耗、素線切れ、形くずれ、キック、腐食、給脂	✓		
プロペラ	10 油もれ	✓			69 ワイヤソケットへの緊結、端末のクリップ止め	✓			
	11 ボルト、ナットの緩み	✓			70 ワイヤロープソケットの変形、亀裂	✓			
油圧ポンプ	12 ユニバーサルジョイント、スプラインのガタ	✓			71 ドラムへの緊結、乱巻、よじれ	✓			
	13 給脂	✓			72 索端の取付状態、ボルトの緩み、脱落	✓			
油圧ポンプ	14 ボルト、ナットの緩み	✓			フック	73 フックの摩耗、変形、回転、給脂	✓		
	15 異音、発熱	✓				74 シープの損傷、磨耗、回転、給脂	✓		
油圧ポンプ	16 ポンプの油もれ	✓			75 外れ止めの作動、変形、損傷	✓			
	17 配管・ホースの油もれ	✓			76 取付部のボルト、ナット、ピン等の緩み、脱落	✓			
油圧ポンプ	18 亀裂、変形	✓			フック格納	77 作動	✓		
	19 亀裂、変形	✓				78 各部の摩耗、変形	✓		
油圧ポンプ	20 作動、取付ボルト緩み(内輪外輪)・伸び、ガタ、給脂	✓			油圧装置	79 作動油の量、劣化、汚れ	✓		
	21 減速機・モータの取付、作動、亀裂、損傷、油量・汚れ、緩み、油もれ、旋回ロックの作動	✓				80 フィルタの目詰まり	✓		
油圧ポンプ	22 配管・ホースの油もれ	✓			81 コントロールバルブの油もれ	✓			
	23 曲がり、亀裂、かじり、凹み	✓			82 回転継手の油もれ	✓			
油圧ポンプ	24 ローラ、シープの回転、変形、摩耗	✓			操作装置	83 配管・ホース取付損傷、油もれ、劣化	✓		
	25 パッドの脱落、摩耗	✓				84 その他バルブ類の油もれ	✓		
油圧ポンプ	26 パッド取付ボルトの緩み、脱落	✓			安全装置	85 各レバーのガタ、作動	✓		
	27 跳ね上がり防止ボルトの緩み	✓				86 アクセルのガタ、作動	✓		
油圧ポンプ	28 給脂 (伸縮ブーム、シープ)	✓			87 警報器の作動	✓			
	29 曲がり、亀裂、かじり、凹み、異音	✓			88 荷重指示計の作動、指度	✓			
油圧ポンプ	30 アウトリガ張出時のダレ	✓			89 荷重表の汚損、剥がれ	✓			
	31 下面ローラの回転	✓	✓	L	90 巻過警報装置の作動	✓			
油圧ポンプ	32 ロックピンの作動、ピンの変形	✓			91 巻過防止装置の作動	✓			
	33 張り出し装置の機能	✓			92 荷重計の作動、油もれ	✓			
油圧ポンプ	34 作動状態、横張出しストッパの効き	✓			93 各種注意銘板の汚損	✓			
	35 インナーボックスの変形、亀裂	✓			94 過負荷警報装置の作動	✓			
油圧ポンプ	36 キャッチャの作動	✓			95 過負荷防止装置の作動	✓			
	37 油圧シリンダの油もれ	✓			96 架装ボルトの緩み、接触	✓			
油圧ポンプ	38 油圧シリンダの自然縮小、降下	✓			架装部	97 ボルトブラケットの変形、溶接部の亀裂	✓		
	39 パイロットチェックバルブの油もれ	✓				98 つぶれ止めの変形・脱落、溶接部の亀裂	✓		
油圧ポンプ	40 ロッドの損傷、変形、打こん	✓			99 シャシフレームの変形、亀裂	✓			
	41 取付部のボルト、ナット、ピン等の緩み、脱落	✓			荷重試験	100 試験荷重 (人/リ)・作業半径 (m)	✓		
油圧ポンプ	42 フロートの取付、亀裂、変形、給脂	✓			リモコン	101 作動状態 (遠隔操作器のスイッチ、レバー)	✓		
	43 水準器の取付、損傷	✓	X			102 配線・ケーブルの損傷、ねじれ	✓		
油圧ポンプ	44 配管・ホースの油もれ	✓			103 接続端子の腐食、劣化、緩み	✓			
	45 油もれ	✓	✓		104 アクセルシリンダ及び配管部の油もれ	✓			
油圧ポンプ	46 ピストンロッドの傷	✓			105 各電磁弁の作動、油もれ	✓			
	47 ピンのまわり止め	✓			ラジオコン	106 作動 (送信機のスイッチ、レバー)、電池	✓		
48 カウンタバランスバルブの油もれ	✓			107 送・受信アンテナ取付		✓			
油圧ポンプ	49 給脂	✓		L	108 送信機ケースの損傷	✓		V	
	50 自然縮小	✓	△		109 ケーブルの接続、緩み	✓			
油圧ポンプ	51 配管・ホースの油もれ	✓			110 ケーブルの接続コネクタの汚れ、腐食	✓			
	52 油もれ	✓	✓		111 配線・ケーブルの損傷、劣化	✓			
油圧ポンプ	53 カウンタバランスバルブの油もれ	✓			その他	112			
	54 ピストンロッドの傷	✓				113			
油圧ポンプ	55 自然縮小	✓			114				
	56 配管・ホースの油もれ	✓	✓		115				
油圧ポンプ	57 伸縮ワイヤの伸び、異常	✓			116				
	58 調整ボルトの変形	✓			117				
油圧ポンプ	59 順次作動の異常	✓			118				
					119				

(備考) 1. 本記録表は建機工認定検査者である有資格者が検査する事を前提としたものである。
 2. 本記録表はクレーン機能部のみを検査表で車両部に関しては除いてある。
 3. 検査結果異常のないものは検査結果欄の「良」に、異常あるものは「不良」の欄に「V」印の記号記載する。
 4. 検査結果異常があった時、その場で処置した場合は「処置内容」の欄に該当記号とその内容を記載する。
 5. 検査結果異常があり、その場で処置出来ないものは別紙特記事項欄に詳細を記載する。

7月18日 藤原 幸